

コスミックカーボン SLR フロントリムの交換

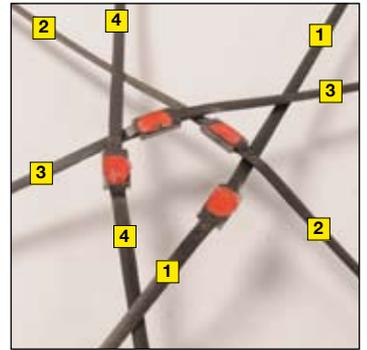
必要なツール

- スポークレンチ M40001
- R2R スポークレンチ (101 295 01)
- マヴィックテンションメーター 995 643 01 および対応するテンション表示換算表

スポークの中心にある金属板には、色付きのドットが貼られています。スポークを組み立てるときは、このドットが常に見えるようにしておく必要があります。

- 赤のドットはフロントスポークを表します。

注意：スポークニップルを締め付けると、ハブフランジの反対側にも影響します。テンションの調整時は、スポークニップルの 1 回転で通常のホイールでの 2 回転分、スポークのテンションが上がると考えてください。

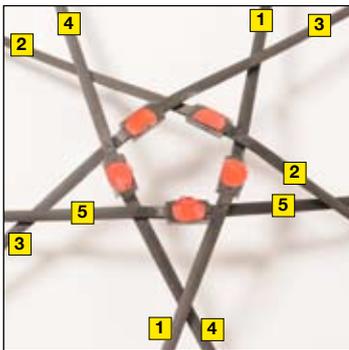


バルブの穴を手前にして、スポークをバルブ穴の右の最初のスポーク穴に取り付け、そしてもう一方の端を反時計回りに数えて 11 番目のスポーク穴に取り付けます。

2 番目のスポークを反時計回りに数えて、バルブ穴の右の 5 番目のスポーク穴に取り付けます。このスポークのもう一方の端は、15 番目のスポーク穴に取り付けます。

3 番目のスポークを反時計回りに数えて、バルブ穴の右の 9 番目のスポーク穴に取り付けます。このスポークのもう一方の端は、19 番目のスポーク穴に取り付けます。

4 番目のスポークはバルブ穴から右へ 13 番目のスポーク穴に通した後、2 番目と 3 番目のスポークの上と最初のスポークの下を通して取り付けます。このとき、もう一方の端は 3 番目のスポーク穴に取り付けます。

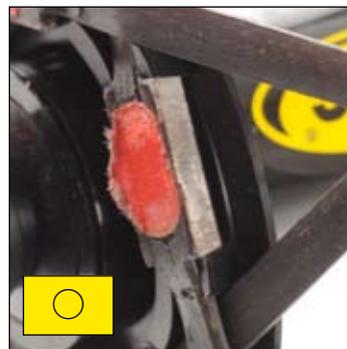
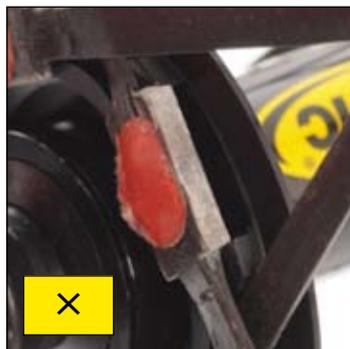


5 番目のスポークは、バルブ穴から右へ 17 番目のスポーク穴に通した後、3 番目と 4 番目のスポークの上と、最初と 2 番目のスポークの下を通して取り付けます。このとき、もう一方の端は 7 番目のスポーク穴に取り付けます。

ホイールを裏返し、上記の手順を繰り返します。すべてのニップルを、ロックが始まるまで締め付けます。

ハブをスポークの中心に取り付けます。

ハブフランジのスロットにスポークの金属部分を取り付け、次に反対側にも付けます。



カーボンリムフランジ内のスポークヘッドを固定ツール 101 295 01 で押さえて、ホイールのテンションを最終的に調整します。この固定ツールは、十分にスペースがある方から通してください。また、無理に押し込まないようにしてください。

プレートがハブボディに密着しているか確認します。密着していない場合は、ハンマーで軽く叩いて密着させます (力の入れ過ぎには注意してください)。

ハブキャップの固定用の爪を 1 つずつ留めて取り付けます。ハブキャップの返しが、各プレートの上の正しい位置にあるか確認します。

最後に、スポークのねじれを調整します。